

CHECK!

基金(貯金)と地方債(借入金)残高の状況

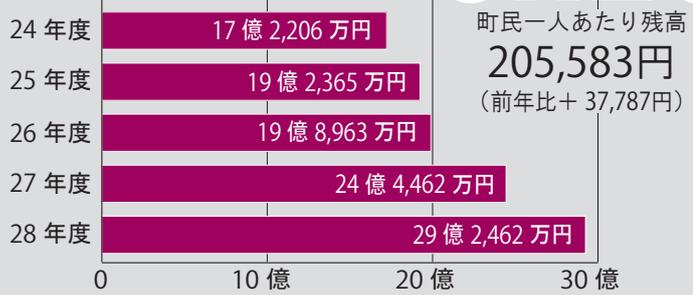
主な基金(積立基金)の積立状況

名称	金額
財政調整基金	10億4,352万円
減債基金	2億7,564万円
公共施設整備基金	12億146万円
体育館建設基金	1億943万円
福祉振興基金	1億63万円
その他の基金	1億9,394万円
積立基金合計	29億2,462万円

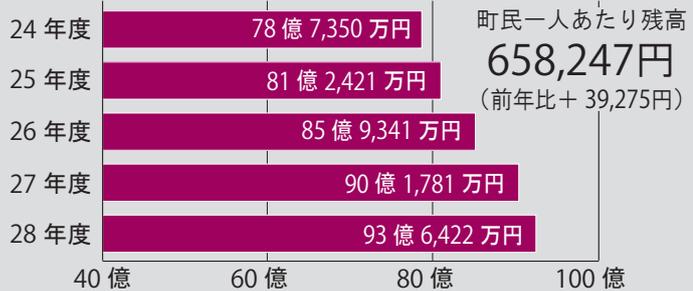
「基金」とは？

町の預貯金のことです。財源不足に備えるための財政調整基金のように特定の目的のために積み立てるもの(積立基金)のほか、特定目的のために定額の資金を運用するためのもの(定額運用基金)があります。

●積立基金(貯金)残高の推移



●地方債(借入金)残高の推移



公営企業における資金不足比率について

水道、町立病院、訪問看護ステーション、下水道、農業集落排水の全会計について、資金不足は発生していないため比率はありません。

財政の早期健全化及び財政の再生並びに公営企業の経営の健全化を目的として制定された「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」により、「健全化判断比率及び資金不足比率について公表が義務付けられています。」

平成28年度決算に基づく町の状況は、下記のとおりすべて基準を下回りました。引き続き健全な財政運営に取り組んでまいります。

●実質公債費比率・将来負担比率ともに改善
平成28年度決算に基づく「健全化判断比率及び資金不足比率」を公表します

■健全化判断比率(速報値)

(単位：%)

比率名	本町の状況	早期健全化基準	財政再生基準	参考：昨年度の状況
①実質赤字比率	－(赤字なし)	15.00	20.0	－(赤字なし)
②連結実質赤字比率	－(赤字なし)	20.00	30.0	－(赤字なし)
③実質公債費比率	7.6	25.0	35.0	8.6
④将来負担比率	27.8	350.0		43.6

●それぞれの比率を家庭に例えると…

ある家庭の1年間の収入(100)に当てはめてみました



- ①実質赤字比率：1年間の家計に占める赤字の割合
- ②連結実質赤字比率：2世帯住宅などの場合、それぞれの世帯の家計を合算した家族全体での1年間の家計に占める赤字の割合
- ③実質公債費比率：年収に占めるローン返済額の割合
- ④将来負担比率：ローン残高や生命保険の支払いなどが年収の何年分に相当するかを示した割合

